

高本一臣議会だより

【せいせいじんわ】

政清人和

初夏号

Vol.5
2013年

政清人和：「政（まつりごと）清ければ人おのずから和す」
出身地でもある旧清和村の村名は、この2文字を得てつけられました。私の政治信条です。

K a z u o m i T a k a m o t o



熊本市議会議員

高本一臣

「あいさつ」

みなさまにおかれましては、ますます
ご健勝のことと存じます。

日頃より、私の政治活動にご指導た
まりまして心より感謝いたします。

さて、自民党・安倍政権が発足して半
年を迎えようとしています。「アベノミ
クス」効果で株価は、15000円(台)5
月15日現在(に回復し、大手企業の決
算も好調のようです。しかし、その効果
は私たちの暮らしには、まだまだ実感で
きないのが現実です。このようなきこ
そ、私たち議員は数字に一喜一憂するの
ではなく、しっかりと足元を見ながら政治
に携わっていかねばなりません。

さて、本市はご承知のとおり政令指定
都市に移行し、2年目を迎えました。市
民のみなさんへの、更なる行政サービ
スが充実するよう全力を注いでまいりま
す。2年前の選挙時に訴えていた「地域
の実情、住民の願い、不平不満を的確に
把握して、問題意識を持つ」「取り組ま
なければならぬ政策を明確にしてその
実現に努力する」「熊本市の将来を考え、
指導力を発揮すること」「このことを肝に
銘じ、原点に戻りこれから活動してま
いります。みなさまのご指導、よろ
しくお願ひ申し上げます。

平成25年 第1回定例会より

3月に開かれた議会におきまして、今年度の当初
予算が可決されました。

5つのそれぞれの区が特色ある事業に取り組みた
めの「まちづくり推進経費」など一般会計28854億、
国民健康保険事業などの特別会計1965億、市民病
院などの企業会計が818億、あわせて全体の予算は
5637億円と前年度に比べ76億円増えました。

【予算決算委員会(総括質疑)より】

第1回定例会(3月議会)の予算決算委員会において
総括質疑を行いました。内容は、次のとおりです。

1 区のみちづくり推進経費について

Q この経費をもとに計画されている主な事業は？

A 中央区では、まちづくり発信事業として情報誌の創刊。
東区では、交流と親睦を深めるための祭りの開催。
西区では、宝マップの作成・配布。
南区では、農水産物の販売や伝統文化のステージを
同時開催。北区では、花を選定、植栽するなど花い
っぱい運動の推進。など、
それぞれの区が特色ある事業を計画している。

Q 初年度である今回の事業は区役所サイドでまとめら
れたものでありますが次年度からはどのように進め
ていけるのか？

A 次年度以降の事業につきましては、まちづくり懇話
会での協議結果を参考に区民の意見も取り入れなが
ら事業内容を検討していきたい。

*この事業に関してはまちづくり懇話会だけの協議で決
めるのではなく中高生など若い世代のアイデアを伺え
る機会をつくるなど区民の幅広い意見が反映されるよう、
市長にお願いしました。

しかし、その予算(一般会計)の4割を生活保護費や
社会保障費が占め、本市の将来を考えると財政状況
は決して安心できるものではありません。

また今回の予算案の中で花畑・桜町地区の開発事業
に関するものが提出されましたが、議会としては説
明が十分でないとして、注文をつけさせていただきました
ました。約20億もの関連予算なので、もう少し時間
を掛けて議論し、市民のみなさんに理解していただ
けるよう結論をださなければなりません。

2 学力向上対策経費について

Q 学力的に支援が必要な小学校に学力向上支援員を派
遣する経費が計上されていますが、目的と内容を教
えていただきたい。

A この事業は、算数の指導に秀でた退職教員が支援員
として授業に入り、子どもたちへの学習支援を直接
行うだけでなく、学習のつまずきの傾向を分析した
り、学習習慣に関する課題検証を行うなど、その実態
に合った助言・指導を行うものです。今年度は、3名
の支援員の派遣を予定、予算は352万円である。

Q 本市の小学校(93校)のうち、何校その支援員を派遣
される予定か。

A 全国標準学力検査の結果を分析したところ、3年生
で学習する小数や分数についての理解が不足してい
ることがわかり、4年生以上の算数の学習に大きく
影響を与えることから、学力検査(国語・算数)の全国
平均を下回った16校への派遣を予定している。

*この事業は、新しい試みでもあるのに僅か3名の支援員
の派遣で、果たして十分な成果が得られるのか、疑問に感
じました。本市の教育費全体の予算は、他の指定都市と比
較しても十分とは言えません。子どもたちへの将来の投資
は、市長の願いでもある「選ばれる都市」になるために大切
なことであり、今後、教育事業がさらに充実できるよ
う予算を配慮していただくようお願いしました。



貴重な時間を
過ごしました!

市町村議会議員政策フォーラム

県内の市町村議員を対象にした研修会「議員政策フォーラム」に参加しました。この研修の目的は、住民ニーズを的確にとらえ、政策立案能力を高めることです。
総務省の方の講義や少子化対策をテーマにした討論会、ワークショップによる条例立案等、これからの議会活動に大変有意義となる研修会でした。

交通指導



交通指導員として

5月20日、白山交差点に於きまして熊本北警察署ほか関係者の方と自転車利用者のマナー向上のため街頭指導を行いました。
ここ数年、自転車通勤・通学が増えており、同時に事故も多発しています。交通ルールを守り、事故が起きないように今後も指導してまいります。

陳情要望



陳情・要望をいただくことが多くなりました。

内容は、すぐ解決するものから、そうでないものまで様々です。地域にとって、また住民の皆さんが安心、安全に暮らせるためにも、できる限り知恵をしぼって、実現に向けこれからも取り組んでまいります。どんなことでも遠慮なくご相談ください。

写真は、白山通りの交通安全対策で地域の方と市役所の職員と協議をしている様子です。

後援会ご加入のお願い

主に、後援会活動や議会だより発行の経費等に使用させていただきます。勿論「議会だより」はもとより、その都度いろんなご案内をさせていただきます。

各年毎の更新となりますが、ご協力頂けます方は高本一臣 後援会事務所までご一報下さい。

後援会【年会費】 一口 2,000円



7月に行われます、第23回参議院選挙に自民党公認候補として馬場せいし・前県議会議長が挑戦されます。
馬場先生は、市議会での先輩でもあり地方議員の経験を活かした国政での活躍が期待されます。みなさまのご支援、よろしくお願いたします。
尚、今回の選挙より公職選挙法が改正され、ネット選挙が認められるようになりました。

参議院選挙近づく